

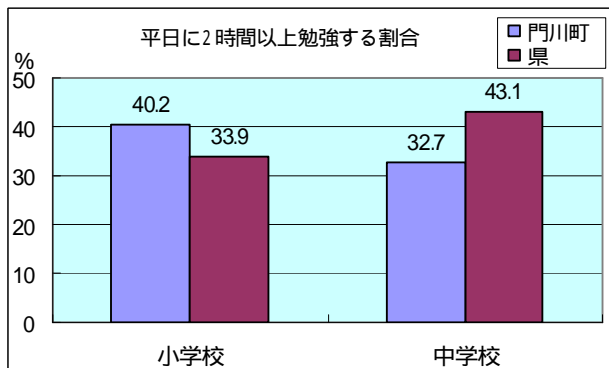


今月は、今年4月、小学6年生と中学3年生を対象に行われました**全国学力・学習状況調査**の結果から、毎日の学習や生活で門川町の子どもたちががんばっていることやもう少しがんばってほしいことなどを紹介します。門川町の子ども一人一人が、将来必要な学力をしっかりと身につけるために、2学期からどのように学習して、どのようなことを心がけて生活したらよいか、ぜひ、参考にしてほしいと思います。

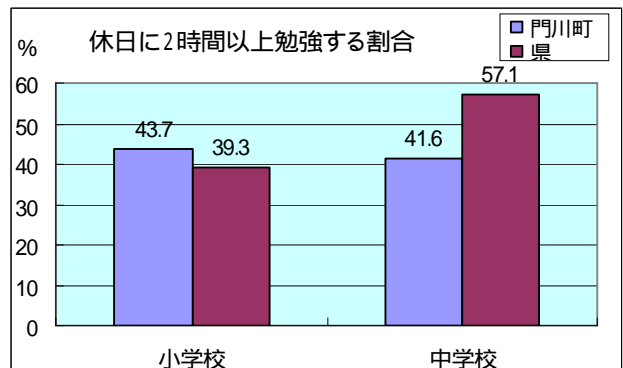
平成21年度全国学力・学習状況調査より

## 門川町の子ども家庭学習の時間が、ちょっと心配です！

### 平日の家庭学習のようす



### 休日の家庭学習のようす



県平均と比べると、小学6年生は平日の家庭学習をよくがんばっています。しかし、中学3年生はやや家庭学習の時間が足りないようです。また、2時間以上勉強する子どもが小学6年生と比べると中学3年生の方が8%ほど少なくなっています。中学3年生は、もう少し家庭学習をがんばる必要があります。

休日に2時間以上勉強する子どもは、小学6年生では3%しか増えていませんが、中学3年生では10%ほど増え、よくがんばっています。しかし、中学3年生で、2時間以上勉強する人が県平均では約60%いますが、門川町では約40%しかいません。休日でもやや勉強時間がたりないようです。

### 教育研究所からのメッセージ

小学6年生は、家庭学習をよくがんばっているようですが、休日の勉強をもう少しがんばる必要があります。中学3年生は、やや勉強時間が不足しています。また、この調査以外にも「いつも宿題をしていますか?」という調査では、小学6年生は約90%が宿題をしています。中学3年生は約60%しか宿題をしていないこともわかりました。(県平均約80%)

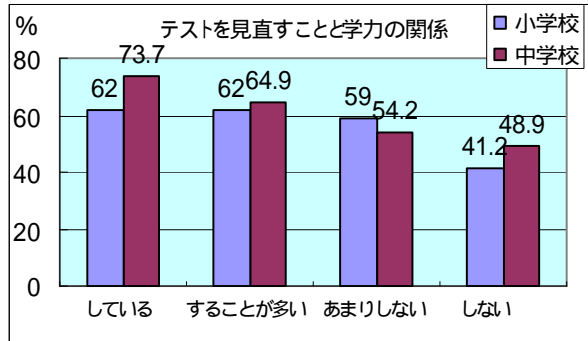
勉強時間は、だらだら長い時間すればいいわけではありませんが、学年にふさわしい勉強時間をしっかり勉強することは、学力を高めるための基本といえます。自分の勉強時間は今のままでよいのかも一度見直して、家庭学習にしっかり取り組みましょう。

## 学習習慣をつけて、確かな学力を身につけよう

平成21年度  
全国学力調  
査門川町の  
結果から  
小6・中3

- 1 テストのやり直しをする習慣をつけよう！
- 2 習ったことをくり返し練習する習慣をつけよう！

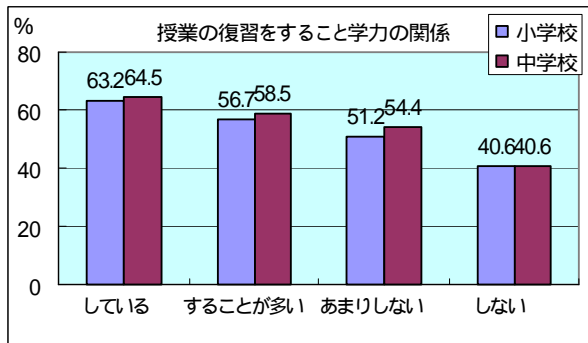
### 1 テストのやり直しをする子どもほど学力が高い！



テストのやり直しをいつもする・することが多いという子どもは、することが少ない・しないという子どもより、学力点が約20点～25点も高くなっています。明らかに、テストの見直しをすることが、学力の高さと関係していることが分かります。

テストをもらったら、点数だけを気にするのではなく、もう一度見直しをして、まちがいなどをやり直すことが大切です。

### 2 くり返し練習する子どもほど学力は高い！



授業の復習をいつもする・することが多い子どもは、することが少ない・しない子どもに比べて、学力点が約10点～20点ほど高くなっています。家庭で授業の復習をすることで、学力が高まっていると考えられます。

家庭での学習は、その日の授業の復習を中心にして取り組むことが大切です。習ったことをくり返し練習することで、しっかり定着させることができます。

### 教育研究所からのメッセージ

教育研究所は、くり返し練習(ドリル学習)することで基礎・基本がしっかり身につく、学力向上を図ることができると考えています。特に、その日の授業で勉強したことを、その日のうちにしっかり、くり返し学習することは大切です。

家で勉強する時に、「何を勉強していいかわからん！」という声を聞きますが、そんな時は、まずその日学校で習ったことを復習しましょう。漢字や計算だったら、何度も書いて練習しましょう。何度もくり返し書く、読む、練習することで、めきめき勉強ができるようになります。このことが、勉強ができるようになる一番の近道です。

## 子育てや教育のことなどで、悩んでいませんか？

教育相談室に気軽に電話をしてください。

月曜日～木曜日・・・9時00分～16時00分

金曜日・・・9時00分～12時00分

相談電話(門川町教育相談室)

63 - 1566

~~~~返信欄(教育研究所便り「ふれあい」へのご意見や感想をお聞かせください。)~~~~